

平成31年度 事業報告

1. 公益目的事業の推進

本財団の事業は、広島原爆被爆の記憶を原点として、世界平和都市広島としての責任と義務を果たすべく、国際平和の実現とより密接な国際交流を図り、平和の啓発活動を推進するため、下記の事業を実施した。

(1) 第31回 谷本清平和賞

この賞は、本財団の発起人であり日本キリスト教団広島流川教会の牧師であった谷本清氏が、被爆後世界平和のために活躍された功績を継承し、さらに世界が平和であることを願って、毎年平和のために貢献した人(含む団体)を表彰する。

第31回の谷本清平和賞は、ピアノ調律師として古いピアノを再生し福祉施設等へ寄贈する奉仕活動を始め、被爆体験者との交流も多く、原爆により傷ついた被爆ピアノ蘇らせて、“その音色を多くの人に聞いてもらい、平和を考える契機にしてほしい”と被爆ピアノコンサートの活動を長年続けられている『矢川光則』氏に決定し、2019年11月17日谷本清平和賞を授与した。

(2) 第30回 世界平和弁論大会

世界平和に対する関心を高め、平和の意識を高揚し啓発することを目的として、在広留学生による第30回日本語による「世界平和弁論大会」を開催した。9カ国から13名が発表した。

第1位 カール ステファン カンテルス (スウェーデン出身・広島中等教育学校)

第2位 エマ ツダ (アメリカ出身・舟入高校)

第3位 プンナパット セタプットウラ (タイ出身・山陽女学園高等部)

第4位 チン ドウク チャン コン アン (ベトナム出身・広島経済大学)

ヨ ガウン (韓国出身・広島女学院高校)

ドン アンネマリ (ドイツ出身・山陽女学園高等部)

ワンナカ プチス (タイ出身・安芸府中高校)

ウ キョウ (于 喬) (中国出身・広島工業大学)

ラウラ グラッサー (ドイツ出身・広島女学院高校)

ケチュケシュ アコシュ ゲーザ (ハンガリー出身・広島県瀬戸内高校)

ヴァニ スレッシュ (アメリカ出身・広島なぎさ高校)

チョウ ブンケイジョウ (張 文馨茹) (中国出身・広島工業大学)

エディ グスタボ ボカネガラ カストロ (ペルー出身・広島大学附属高校)

(3) その他の事業

該当なし